

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-7

局・課名： 消防局・通信指令課

事業名	消防救急デジタル無線整備事業	事業費(千円)	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額		
			342,636	599,504	702,497		
事業概要	<p>【目的】 平成15年10月に電波法関係審査基準が改正され、アナログ無線の使用期限が平成28年5月31日とされたことに伴う事業であり、大規模災害発生時及び同時多発災害発生時において、輻輳する情報を的確に統制し、消防活動に有効な情報を迅速に送信でき、かつ緊急消防援助隊等との無線通信をより円滑に実施できるよう消防救急無線ネットワークの再構築を図る。</p> <p>【内容】 消防局管内において、データ通信などのデジタル無線の特性を考慮した消防救急無線ネットワークの再構築を行う。 また、大規模・特殊災害発生時における緊急消防援助隊や応援出場隊との無線通信ネットワークを府域を単位として整備する。 ・消防局基地局、前進基地局の整備 ・車載無線、車載情報端末の整備 ・可搬型無線、携帯型無線の整備 ・消防署所卓上型無線の整備 ・大規模災害時における広域応援体制下の情報通信網を府下統一整備</p> <p>【今年度要求のポイント】 消防車両への車載無線・車載情報端末の整備を行うとともに、消防署(本署)に卓上型無線の整備を行う。</p>	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
			H24 ~ H28	1,497,704			
		主要要求内容			(単位:千円)		
		項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等		
		指令システム改修委託料等	102,508	37,865	指令システム改修、構築支援業務		
		消防救急デジタル無線装置	496,996	664,632	活動波無線設備、携帯無線機等		
			合計	599,504	702,497		
スケジュール(経過及び今後展開)							
【経過(～26年度)】 共通波設備の整備を完了するとともに、活動波救急隊運用を開始した。		【27年度】 活動波消防隊運用を開始するとともに、府域広域無線ネットワークの整備を完了する。		【今後予定(28年度～)】 広域無線ネットワークの運用を開始し、以後、アナログ無線機器の撤去等を行う。			
その他 特記事項							
関連事業:							